

Windows XPでのご使用について

弊社製品（PCINS II-128）をお買い上げいただきありがとうございます。

お買い上げいただいた製品は、Windows XPでの動作確認の結果、正常動作が確認されました。Windows XPでも安心してご使用いただけます。

※ Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional および Microsoft® Windows® XP Home Edition の略称として表記しています。

まず、弊社ホームページのWindows XP対応製品一覧にて必要なサポートソフトのバージョンをご確認ください。お持ちのサポートソフトが上記のバージョンより古い場合は、弊社ホームページから最新のサポートソフトを入手してください。
(詳細は弊社ホームページをご覧ください。)

ここでは、本製品をWindows XPで使えるようにする方法を説明します。以下の手順にしたがい、お進みください。

1. サポートソフトのインストール

ここで説明するインストール作業は、はじめて本製品を取り付けたときだけ行います。次回からは、パソコンを起動すれば本製品を使用できます。

- 1 パソコンの電源を入れ、Windows XPを起動します。
次に本製品の取扱説明書をご覧になり、本製品の取り付けを行います。

- 2** [一覧または特定の場所からインストールする]をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。

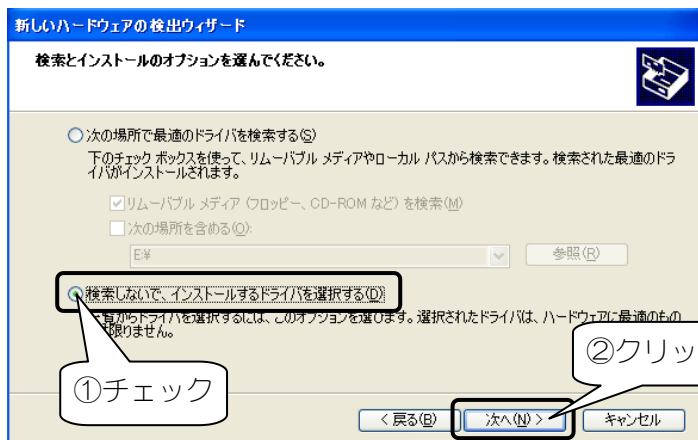


この画面が表示されない場合は
→本製品が正しく取り付けられていないことが考えられます。
・確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
・取り付けるスロットを変更してお試しください。

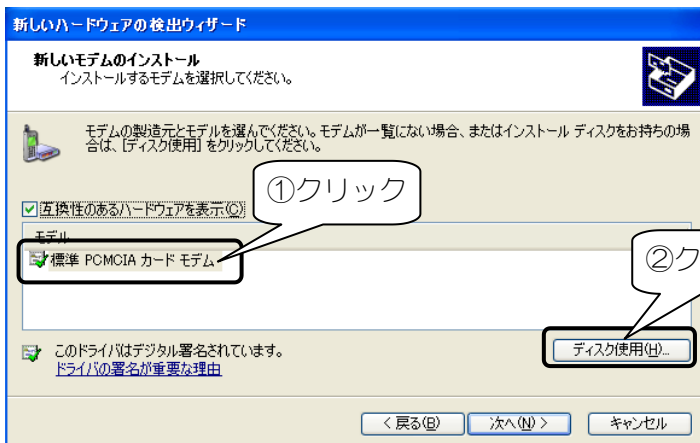
- 3** 「サポートソフト」をフロッピーディスクドライブにセットします。

ダウンロードしたサポートソフトをパソコンのハードディスクに保存された場合は、この作業は不要です。保存したドライブ、フォルダをご確認ください。

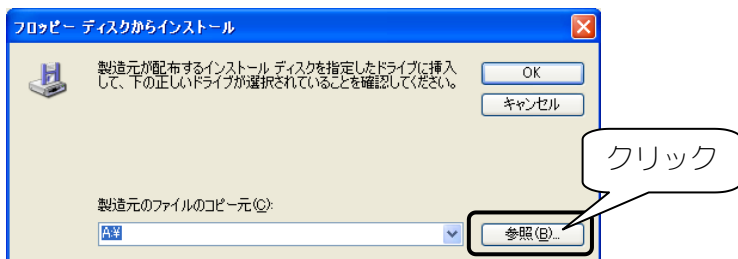
- 4 [検索しないで、インストールするドライバを選択する]のみにチェック後、[次へ]ボタンをクリックします。



- 5 [標準 PCMCIA カードモデム]をクリックし、[ディスク使用]ボタンをクリックします。

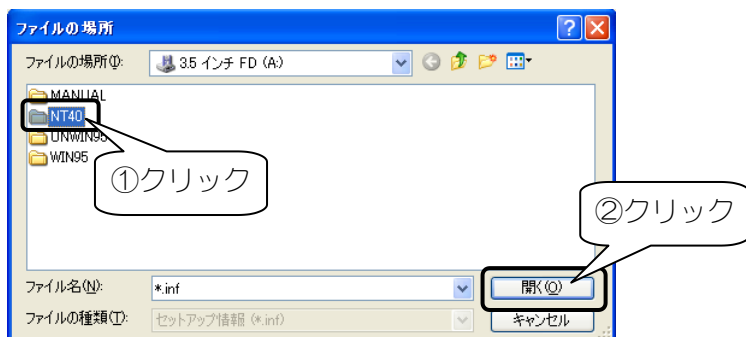


6 [参照]ボタンをクリックします。

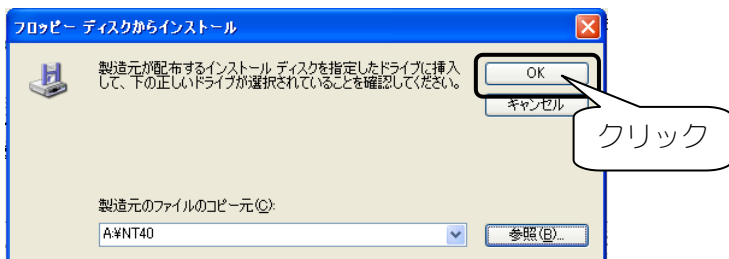


7 [NT 4.0]フォルダをクリックし、[開く]ボタンをクリックします。

サポートソフトをダウンロードした場合は、その内容が保存されているドライブ、フォルダを指定してください。

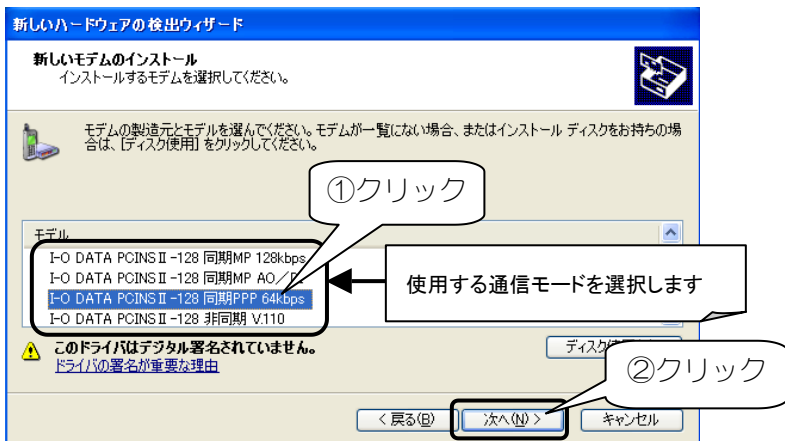


8 [OK]ボタンをクリックします。



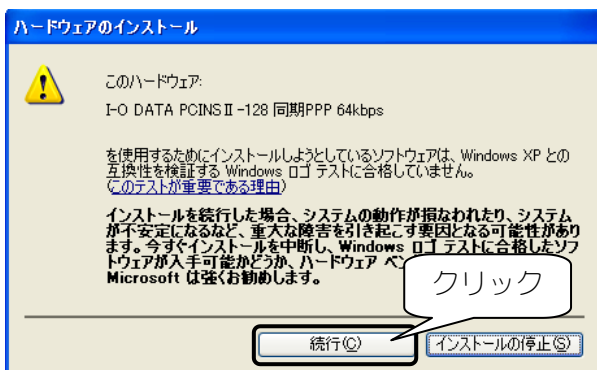
9 使用する通信モードを選択して、[次へ]ボタンをクリックします。

以下は「I-O DATA PCINS II-128 同期 PPP 64kbps」を選択した場合です。



10 [続行]ボタンをクリックします。

以降は「I-O DATA PCINS II-128 同期 PPP 64kbps」の画面例です。



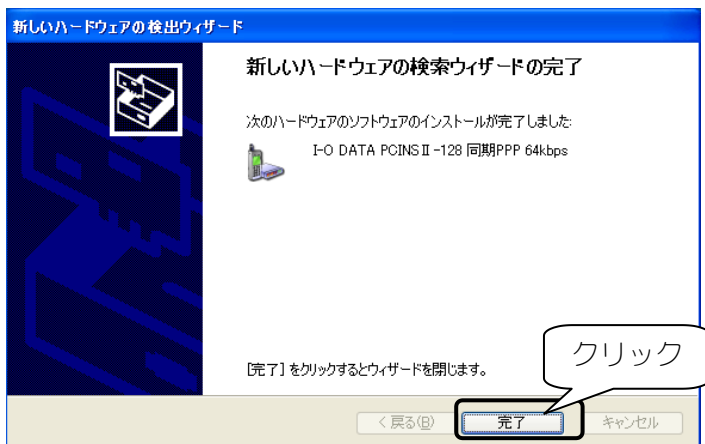
参考

弊社製ソフトウェアが確認された時点で、マイクロソフトが認証するソフトウェアではないというメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。

→マイクロソフト社はWHQLという組織において、パソコン本体や周辺機器などを対象とした認定手続きを実施しております。

このたびお買い上げ頂いた製品は現時点では認定を受けておりません。

11 下記の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。



12 画面が元の画面に戻りましたら、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから抜き、パソコンを再起動します。

以上で、インストールは終了です。

次は正しくインストールできたか確認します。

次ページ【2. インストール終了後の確認】へお進みください。

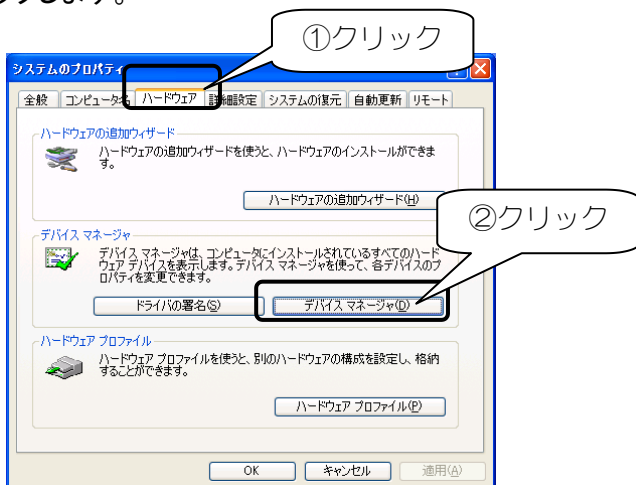
2. インストール終了後の確認

本製品が Windows XP に正常に認識されているかどうかを確認します。

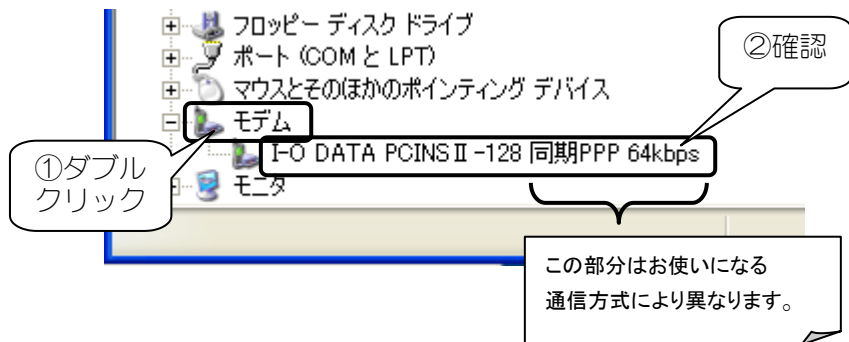
- 1 [スタート]をクリック、[マイコンピュータ]を右クリックし、表示されたメニュー内の[プロパティ]をクリックします。



- 2 [ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



- 3** [モデム]をダブルクリックし、その下にご使用の製品名(通信モード名)が表示されていることを確認します。



次に本製品が正常に動作しているか確認します。

- 4** [スタート]→[コントロールパネル]を順にクリックします。



- 5 [コントロールパネル]が“カテゴリ表示”になっている場合は、[クラシック表示に切り替える]をクリックします。



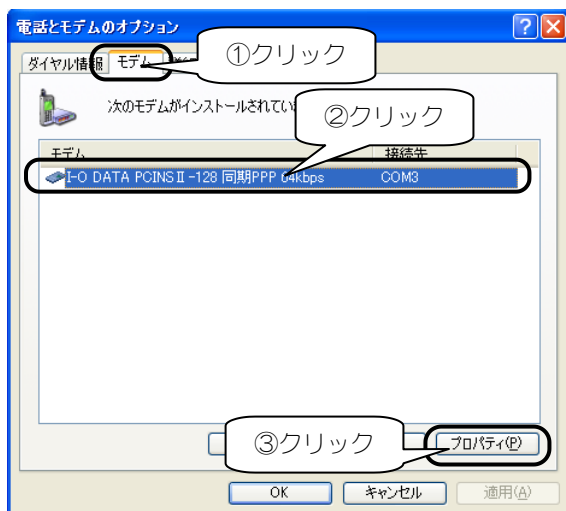
- 6 [電話とモデムのオプション]アイコンをダブルクリックします。



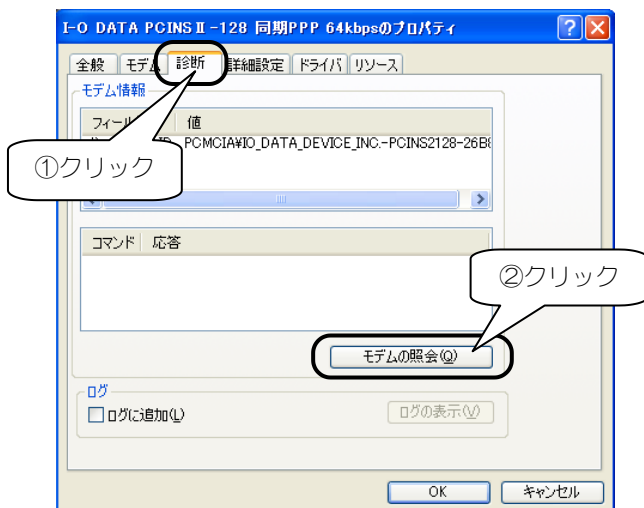
参考

[電話とモデムのオプション]は[カテゴリ表示]からでも選択できます。
[カテゴリ表示]の場合は、[プリンタとその他のハードウェア]をクリック後、「コントロールパネルを選択します」の文字の下に[電話とモデムのオプション]があります。

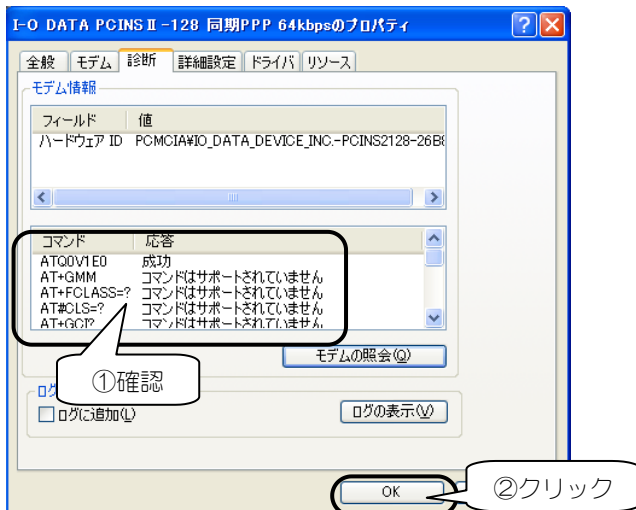
- 7 [電話とモデムのオプション]画面で[モデム]タブをクリック後、お使いのモデムをクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックします。



- 8 [診断]タブをクリック後、お使いの製品名をクリックし、[モデムの照会]ボタンをクリックします。



- 9 しばらくすると以下のように表示されます。
確認後、[OK]ボタンをクリックします。
※[コマンド][応答]の部分が真っ白でなく、[AT……]と英数字が表示されたら正常です。



注意

- ・この通信テストはパソコンと本製品間の通信テストであり、電話機を介して通信するテストではありません。
- ・[応答]欄に[コマンドはサポートされていません]と表示される場合がありますが、動作上問題ありません。

3. 本製品の取り外し方



Windows XP 使用中に本製品の動作を終了しないで PC カードスロットから取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。
取り外す際は下記の手順に従ってください。

- 1 画面右下のタスクトレイにある ハードウェアの取り外しのアイコンをクリックし、取り外したい製品を選択後、クリックします。



- 2 次の画面が表示されたら、PC カードを PC カードスロットから取り外します。

